

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 27 日

鹿児島地方裁判所民事第 3 部

裁判所書記官 橋 口 昌 明

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 11 月 11 日から 令和 8 年 11 月 18 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 25 日 午前 9 時 00 分 場 所 鹿児島地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 12 月 9 日 午前 10 時 00 分 場 所 鹿児島地方裁判所民事第 3 部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 27 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



316

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 8 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3, 560, 000 2, 848, 000	一括	712, 000	34, 701	9, 676
1	1, 760, 000				
2	1, 800, 000				
			</		



物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市田上台一丁目

地 番	1 3 1 1 番 5
地 目	宅地
地 積	1 8 4. 4 4 平方メートル

- 2 所 在 鹿児島市田上台一丁目 1 3 1 1 番地 5

家屋 番号	1 3 1 1 番 5
種 類	居宅
構 造	木造セメント瓦葺 2 階建
床 面 積	1 階 7 7. 2 3 平方メートル 2 階 3 6. 2 9 平方メートル

(現況)

床 面 積	1 階 約 8 3. 2 3 平方メートル 2 階 約 4 8. 2 9 平方メートル
-------	--

(附属建物)

符 号	1
種 類	車庫
構 造	コンクリートブロック造陸屋根平家建
床 面 積	1 9. 1 4 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8 年 10 月 2 日

鹿児島地方裁判所民事第 3 部

裁判所書記官 橋 口 昌 明

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
(このほか、B I Tのお知らせメニューにも掲載されています。)



物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市田上台一丁目

地 番	1 3 1 1 番 5
地 目	宅地
地 積	1 8 4. 4 4 平方メートル

- 2 所 在 鹿児島市田上台一丁目 1 3 1 1 番地 5

家屋 番号	1 3 1 1 番 5
種 類	居宅
構 造	木造セメント瓦葺 2 階建
床 面 積	1 階 7 7. 2 3 平方メートル 2 階 3. 6. 2 9 平方メートル

(現況)

床 面 積	1 階 約 8 3. 2 3 平方メートル 2 階 約 4 8. 2 9 平方メートル
-------	--

(附属建物)

符 号	1
種 類	車庫
構 造	コンクリートブロック造陸屋根平家建
床 面 積	1 9. 1 4 平方メートル



令和8年(ケ)第37号
令和8年7月7日受理
令和8年8月21日提出

現況調査報告書

鹿児島地方裁判所

執行官 岩 田 一 重 (印)

物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市田上台一丁目

地 番	1 3 1 1 番 5
地 目	宅地
地 積	1 8 4. 4 4 平方メートル

- 2 所 在 鹿児島市田上台一丁目 1 3 1 1 番地 5

家屋 番号	1 3 1 1 番 5
種 類	居宅
構 造	木造セメント瓦葺 2 階建
床 面 積	1 階 7 7. 2 3 平方メートル 2 階 3 6. 2 9 平方メートル

(附属建物)

符 号	1
種 類	車庫
構 造	コンクリートブロック造陸屋根平家建
床 面 積	1 9. 1 4 平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	鹿児島市田上台一丁目16番5号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☒ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☒ 床面積：1階 約83.23㎡（約6㎡増築） 2階 約48.29㎡（約12㎡増築）		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
本件所有者	1 本件建物は、私が住居として利用しています。 2 本件建物内で猫を1匹飼っていますが、基本的に外の猫で、2階から本件建物に出入りしています。 3 本件建物では雨が強い日には玄関先の廊下で雨漏りがします。シロアリについては分かりません。 4 工作物（倉庫）は、私が造ったものです。 5 土地の境界のことで今までに揉め事はありません。

執行官の意見

本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真の外、次のとおりである。

(物件1 関係)

- 1 本件土地は市道に接面している。なお、北側で接面している1311番4の土地は、私人所有の公衆用道路である。
- 2 本件土地の境界は、外観上概ね明瞭である。
- 3 本件土地は隣接地との間に約3メートルから4メートルの高低差が存する(写真1、2)。
- 4 本件土地に存する塀に設置されているフェンスは、塀からはずれかかっていた(写真5)。

(物件2 関係)

- 1 本件建物は、本件所有者が住居として利用し、占有している。
- 2 本件建物内に外の猫が出入りしており、事実上飼育しているとのことであった。また猫によると思われるひっかき傷が見受けられた(写真15)。
- 3 本件建物では、大雨の時には雨漏りがするとのことであった。また、雨漏り箇所の天井部分は傷みが見られた(写真8)。
- 4 シロアリ被害については、目視では確認できなかった。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8 年 7 月 8 日 : : :	執行官室	当事者宛照会書送付
8 年 7 月 8 日 10 : 15 - 10 : 20	鹿児島市役所資産税課	税務資料交付申請
8 年 7 月 1 0 日 13 : 25 - 13 : 40	物件所在地	物件確認、事務連絡投函
8 年 7 月 1 3 日 11 : 10 - 11 : 20	執行官室 (電話)	本件所有者から聴取
8 年 7 月 1 3 日 11 : 45 - 11 : 50	鹿児島市役所資産税課	税務資料受領
8 年 7 月 2 1 日 10 : 45 - 11 : 40	物件所在地	立入調査
8 年 7 月 2 2 日 16 : 25 - 16 : 30	鹿児島地方法務局	土地全部事項証明書 (1 3 1 1 - 4) 交付申請

(特記事項)

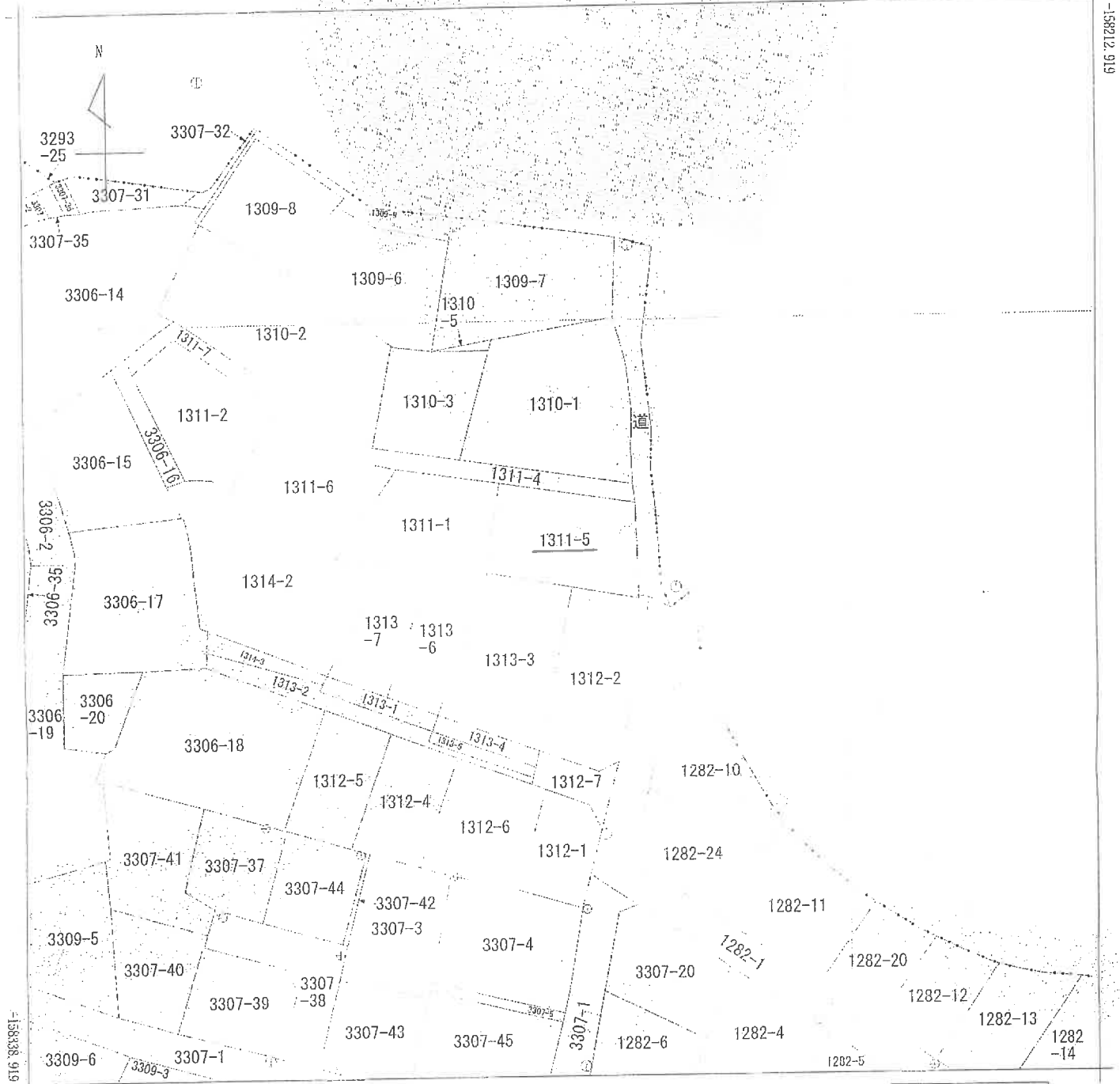
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

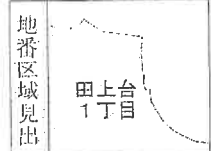
☒ 令和 8 年 7 月 2 1 日
目的物件は不在で未施錠であったので、立会人を立ち会わせて立ち入った。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



-44895.852

(座標値照別：測地成果)



請求部	所在	鹿児島市田上台一丁目				地番	1311番5			
出力尺	1/500	精度	甲二	座標系番号又は記号	分類	地図(法第1.4条第1項)	種類	地籍図		
作成年月	平成29年7月				備考(原図)	平成30年12月15日	補記事項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(鹿児島地方務局管轄)

令和8年4月1日

宮崎地方務局

登記官

請求番号：7-1

(1/1)

(6 枚目)

A3判をA4判に縮小した

登記年月日：昭和63年11月17日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(鹿児島地方裁判所登録)
昭和63年11月1日 宮崎地方裁判所

(7 枚目)

登記簿

A3判をA4判に縮小した

請求番号：7-2

建物図面

各階平面図

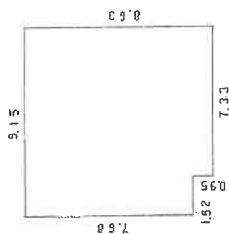
106068

家屋番号 1311-5

建物の所在 鹿児島市田上台一丁目1311番地5

主たる建物

1階

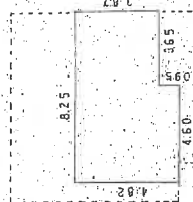


求積

$$\begin{aligned} &9, 15 \times 7, 58 = 70, 2720 \\ &7, 33 \times 0, 95 = 6, 9635 \\ &\hline &77, 2355 \end{aligned}$$

床面積 77, 23 m²

2階

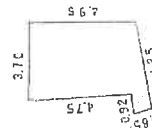


求積

$$\begin{aligned} &8, 25 \times 5, 87 = 31, 9275 \\ &4, 60 \times 0, 95 = 4, 3700 \\ &\hline &36, 2975 \end{aligned}$$

床面積 36, 29 m²

附属建物 (符1)



求積

$$\begin{aligned} &3, 70 \div 3, 70 \times 4, 95 = 17, 3250 \\ &3, 70 \times 0, 70 \times \frac{1}{2} = 1, 1550 \\ &0, 75 \div 0, 92 \times 0, 80 = 0, 6680 \\ &\hline &19, 1480 \end{aligned}$$

床面積 19, 14 m²

(日 録 通 12)

(日 加 納)

作製者

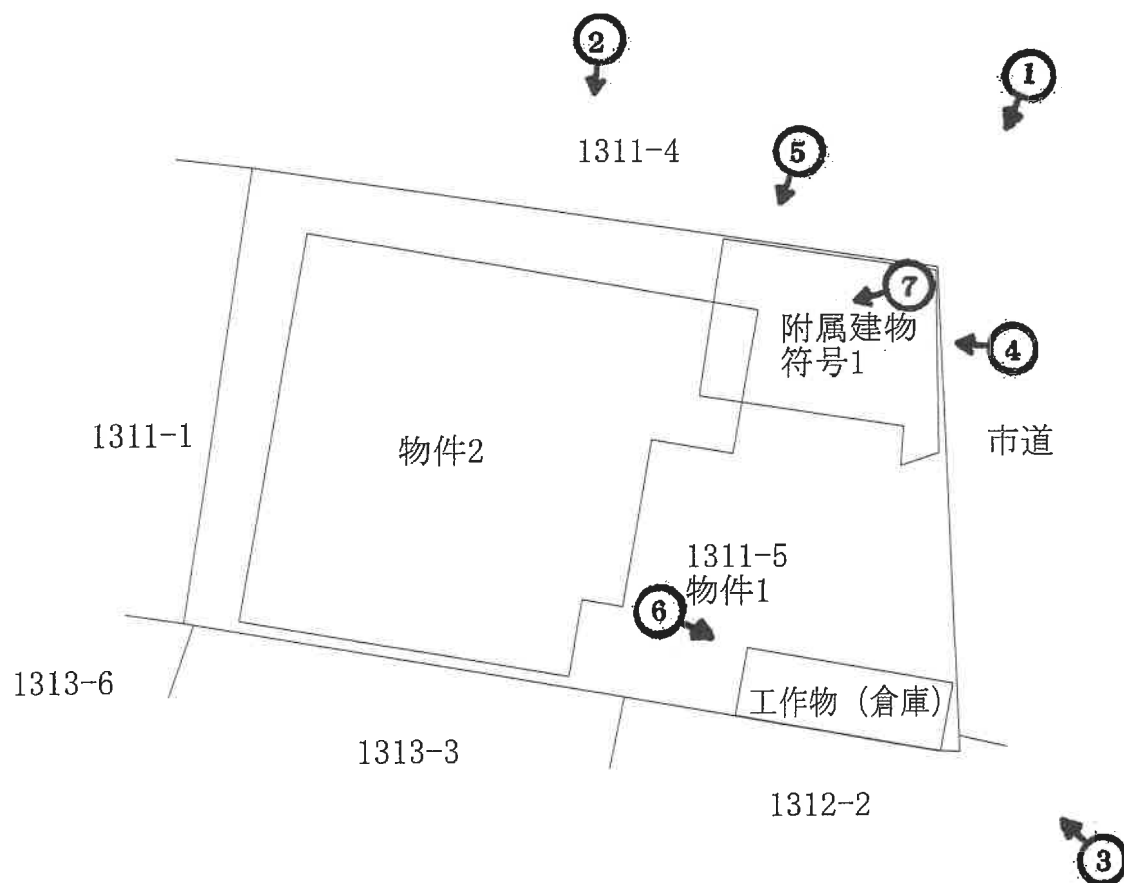
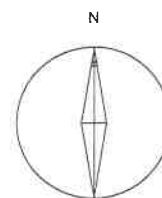
縮尺 1/250

申請人

縮尺

1/500

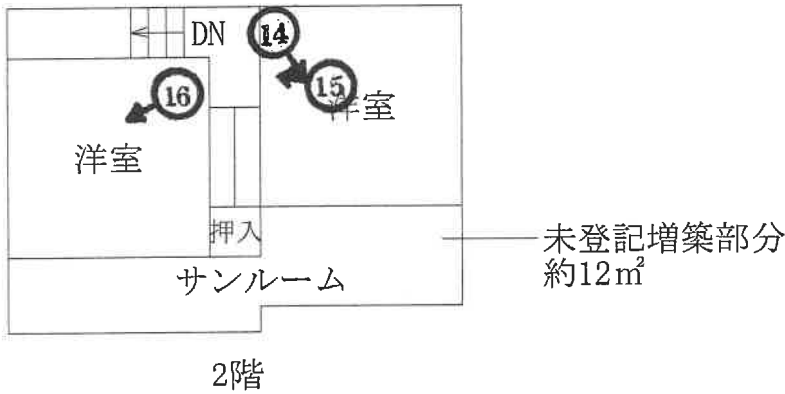
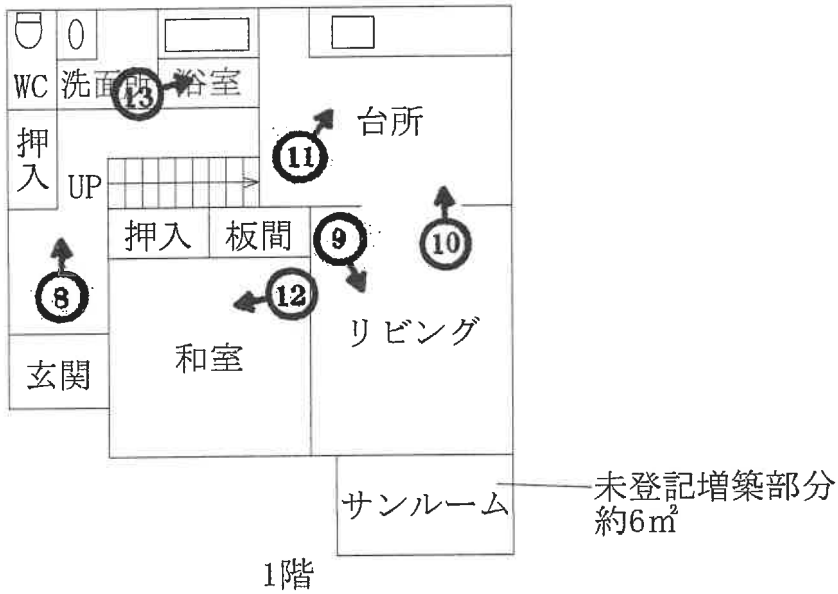
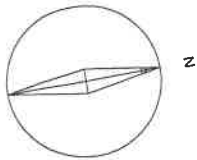
土地建物位置関係図



 写真番号及び撮影場所

※本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

間取図（物件2）



附属建物 符号1

※本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

写真1 本件土地建物外観

市道

附属建物

本件建物



写真2

本件建物

私人所有の公衆用道路



(10枚目)

写真3



写真4 附属建物



写真5

塀からはずれかかっているフェンス



写真6

工作物(倉庫)



(12枚目)

写真7

本件建物



写真8 本件建物内部(1階)

天井の雨漏り箇所



写真9



写真10



写真11



写真12



写真13



写真14 本件建物内部(2階)



写真15

猫のひっかけ傷と思われるクロスの傷み



写真16



(17枚目)

令和 8年（ケ）第 37号
令和 8年 7月21日 現地調査
令和 8年 8月19日 評 価

鹿児島地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
泊 成人

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3, 5 6 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 1, 7 6 0, 0 0 0 円
物件2 (建物)	金 1, 8 0 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 土地の内訳価格は建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 積	鹿児島市田上台一丁目 1 3 1 1 番 5 宅地 184.44㎡	
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	鹿児島市田上台一丁目 1 3 1 1 番地 5 1 3 1 1 番 5 居宅 木造セメント瓦葺 2 階建 1階 77.23㎡ 2階 36.29㎡	1階 約83.23㎡ 2階 約48.29㎡
	符 種 構 床面積	(附属建物) 1 車庫 コンクリートブロック造 陸屋根平家建 19.14㎡	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR鹿児島本線「鹿児島中央」駅の南西方約1.9km 鹿児島市役所の南西方約3.9km (いずれも直線距離 別添位置図参照)	
付 近 の 状 況	受命物件の存する地域は、鹿児島市役所の南西方約3.9kmで、一般住宅が建ち並ぶ住宅地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定 50% 指定 80% なし
画 地 条 件	地積 : 184.44m ² 間口 : 11.0m 奥行 : 17.0m 形状 : ほぼ長方形 地勢 : ほぼ平坦 高低差: 前面道路より高い 接面道路との関係: 角地	
接面道路の状況	東約4.0m舗装市道(建築基準法上の道路である) 北約4.0m舗装私道(建築基準法上の道路である)	
土地の利用状況等	執行官の「現況調査報告書」を参照。	
供給処理施設	上水道: あり 都市ガス: なし 下水道: あり	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	現地調査等に基づき調査した範囲では土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。ただし、評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査を要する。	

特 記 事 項	・ 物件2の法定地上権が、物件1の全域に成立する。 ・ 本件土地は、道路との間で2m以上の高低差がある。また、土砂災害警戒区域に指定されている。鹿児島市役所にて擁壁・堀車庫等について確認したところ、崖地に関する規制である鹿児島県の建築基準法施行条例第3条により、新たに建物等を建築する際に規制を受ける可能性があるとのことであった。詳細は鹿児島市役所にて確認を要する。当該問題も考慮して、高低差で30%の減価を行うものとする。 ・ 堀に設置されているフェンスが堀からはずれかかっている。 ・ 工作物(倉庫)が存するが、特段の増減価要因とはならないものと判断した。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日 昭和50年月日不詳新築 経過年数 52年 経済的残存耐用年数 0年
仕 様	構 造 木造 屋 根 セメント瓦葺 外 壁 モルタル等 内 壁 ビニールクロス・合板等 天 井 合板等 床 畳・フローリング等 設 備 水道・電気・トイレ
床面積（現況）	1階 約83.23㎡ 2階 約48.29㎡
現 況 用 途 等	現況用途 居宅 間取り 間取図参照
品 等	普通
保守管理の状態	・天井部分に雨漏りによる傷みが存する。 ・室内でも猫を飼っており、猫によると思われる、ひっかき傷が存する。
建物の利用状況	執行官の「現況調査報告書」を参照。
特 記 事 項	・対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

(附属建物1)

区 分	附属建物 符号1
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日 昭和50年月日不詳新築 経過年数 52年 経済的残存耐用年数 0年
仕 様	構 造 コンクリートブロック造
床面積（現況）	19.14㎡
現 況 用 途 等	現況用途 車庫 間取り 間取図参照
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	堀車庫として利用されている。
特 記 事 項	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

目的土地の価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	37,800	0.73	184.44	0.90	4,580,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 鹿児島-37

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $61,000\text{円}/\text{㎡} \times 100.1/100 \times 100/105 \times 100/154 = 37,800\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+5

◇地域格差：街路条件+10 環境条件+40 $(1+0.1) \times (1+0.4) \div 1.54$

イ 個別格差：方位+3 角地+1 高低差▲30

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：0.90

② 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に
 比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現
 価率を乗じて建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	主たる建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	180,000	約131.52	0.03	710,000

ア 再調達原価：180,000円/㎡

イ 現況延床面積：約131.52㎡

ウ 現 価 率

経過年数52年、経済的全耐用年数25年、経済的残存耐用年数0年、
 観察減価及び中古建物の市場性減価40%、残価率5%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併
 用し、現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率5%＋(1－5%)×(経済的残存耐用年数0年／経済的全耐用年数25年)}×(1－
 観察減価40%)＝0.03

附属建物

符号	再調達原価 (円/㎡) オ	現況延床 面積(㎡) カ	現価率 キ	附属建物価格 (円) オ×カ×キ
1	100,000	19.14	0.05	95,000

オ 再調達原価 : 100,000円/㎡

カ 現況延床面積 : 19.14㎡

キ 現 価 率

経過年数52年、経済的全耐用年数25年、経済的残存耐用年数0年、
観察減価及び中古建物の市場性減価0%、残価率5%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率 = {残価率5% + (1 - 5%) × (経済的残存耐用年数0年 / 経済的全耐用年数25年)} × (1 - 観察減価0%) = 0.05

建物の合計

番号	主たる建物価格 (円) ケ	附属建物価格 (円) コ	合計価格 (円) ケ+コ
2	710,000	95,000	805,000

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	4,580,000	0.45	法定地上権	2,061,000

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,580,000	-2,061,000		1.00	0.70	1,760,000
2	805,000	+2,061,000	1.00	0.90	0.70	1,800,000
一括価格（合計）						3,560,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件2 0.90 猫を飼っている▲10

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の競売市場の特殊性による修正率

但し、評価額は万円未満切捨てとする。合計が、1万円未満のときは、千円未満切捨てとする。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 鹿児島-37

所 在：鹿児島市田上台2丁目3377番9外

価 格：61,000円／m²

位 置：鹿児島中央駅 約2.7km

価 格 時 点：令和8年1月1日

地 積：120m²

供給処理施設：水道 ガス 下水

接 面 街 路：南東 4.6m 市道

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域（建蔽率50%、容積率80%）

地域の概要：小規模一般住宅が建ち並ぶ傾斜地の住宅地域

2 固定資産税評価額(令和8年1月1日)

物件1 4,481,892円

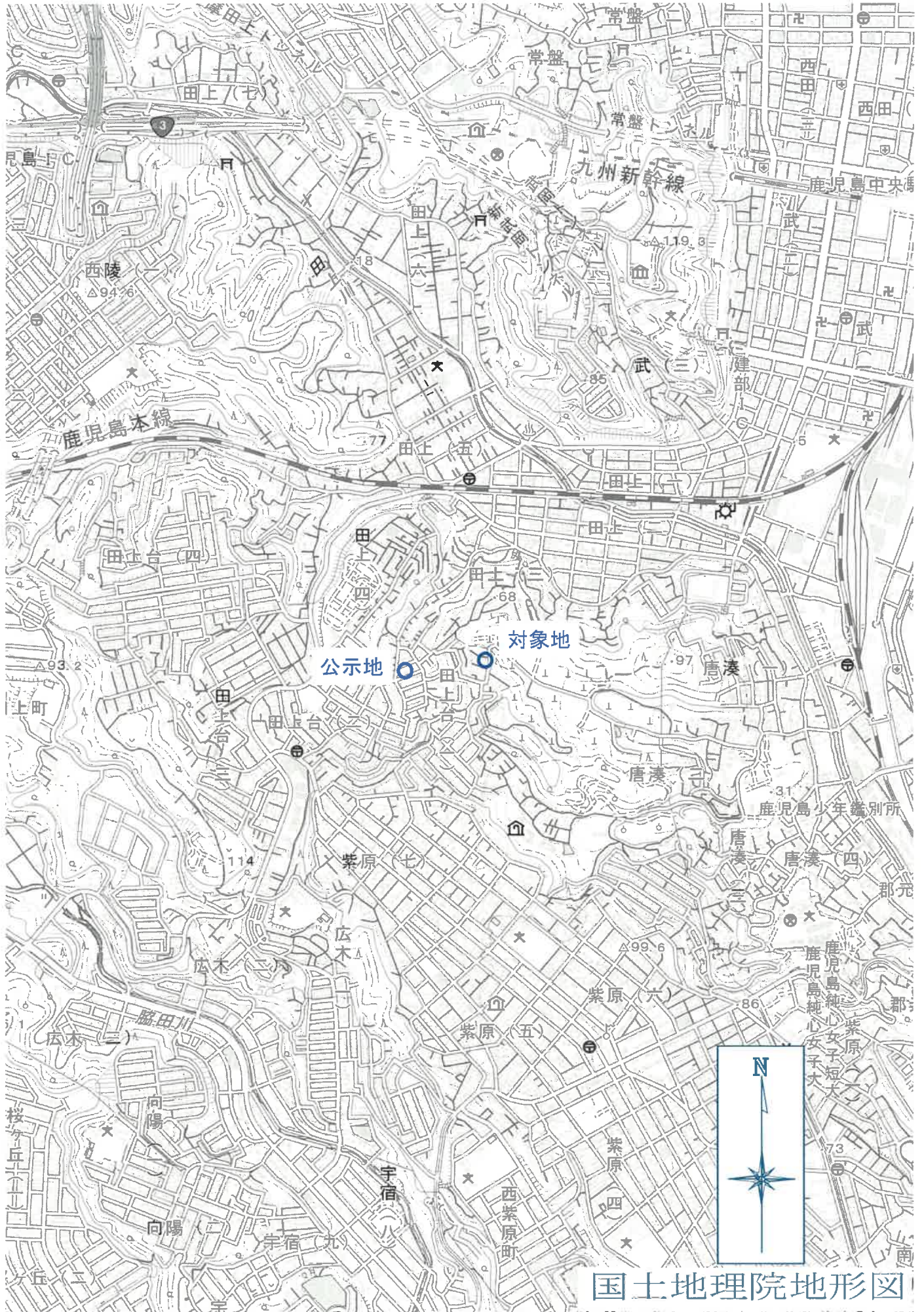
物件2 1,731,808円

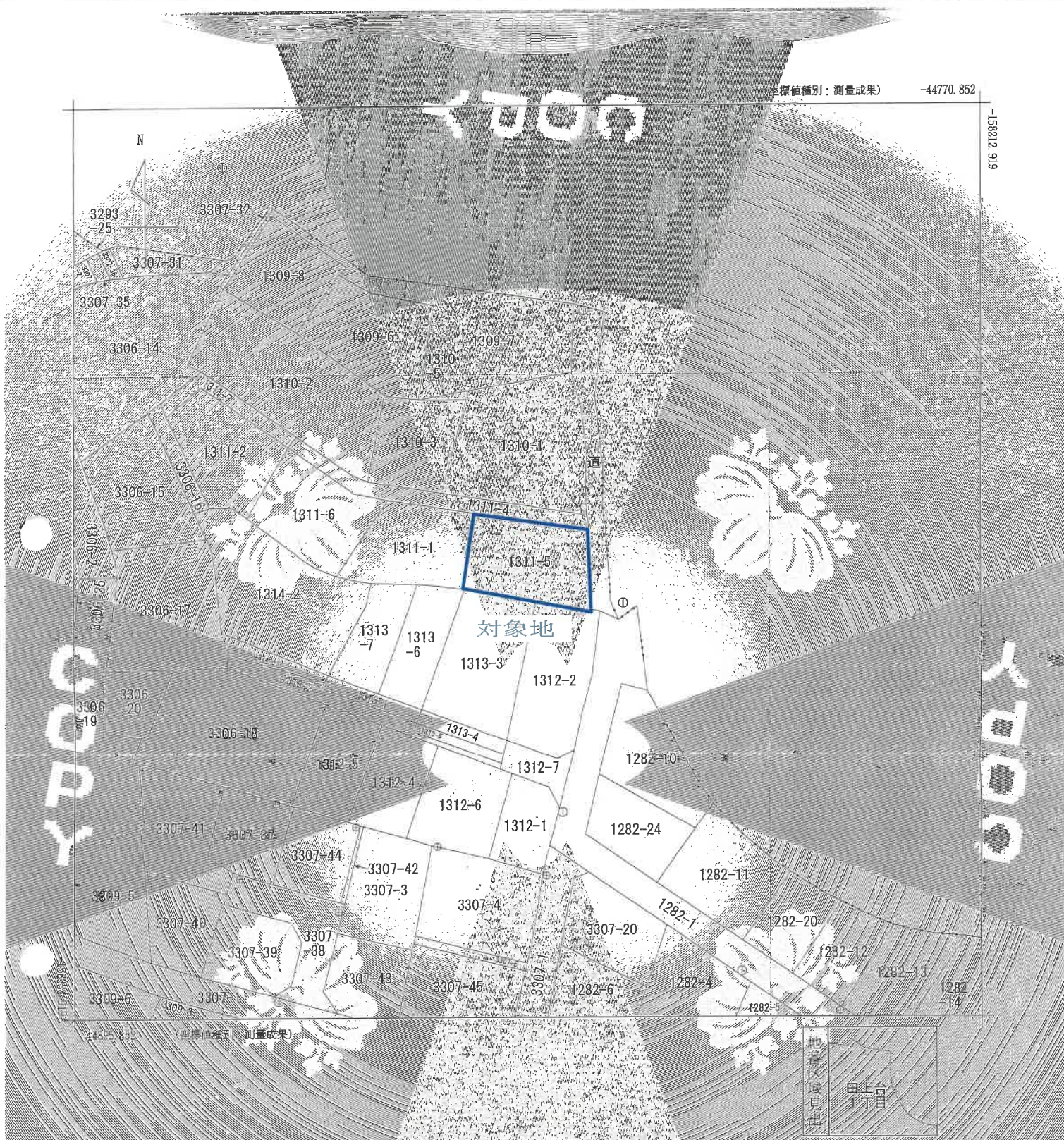
第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 住宅地図写し（ゼンリン）
- 3 公図写し
- 4 建物図面・各階平面図写し
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取図
- 7 現況写真

以 上

位置図





部 求	所 在	鹿児島市上合一丁目				地 番	1311番5		
出 尺	1/500	積 算	中	単位	平方メートル	分 類	地図(法第14条第1項)		
作 成	平成29年7月	年 月 日	平成30年12月15日	備 記	事項	種 別	地籍図		



これは地図に記されている内容を証明する書面である。

(鹿児島地方税務局管轄)

令和8年4月1日

宮崎地方税務局

請求番号：7-1

(1/1)

公 図 写

※この図面は、縮小（A3→A4）してあります。

登記年月日：昭和63年11月17日

これは図面に記載された内容の写しであり、
(鹿児島県地方事務局電報)
令和8年4月1日 宮崎県地方事務局

建築物図面

各階平面図

家屋番号 13111-5

建築物の所在地 鹿児島市田上台一丁目1311番地5

各階平面図

103068

主たる建物

1階

求積

$9,15 \times 7,68 = 70,2720$
 $7,53 \times 0,95 = 7,1535$
 $77,4255$

床面積 77,223m²

2階

求積

$8,25 \times 3,67 = 30,3775$
 $4,60 \times 0,95 = 4,3700$
 $34,7475$

床面積 34,747m²

附属建物 (附1)

求積

$3,30 \times 3,70 = 12,2100$
 $3,30 \times 0,70 \times \frac{1}{2} = 1,1550$
 $0,75 \times 0,92 \times \frac{1}{2} = 0,3450$
 $13,7100$

床面積 13,710m²

製作者

縮尺 1/250

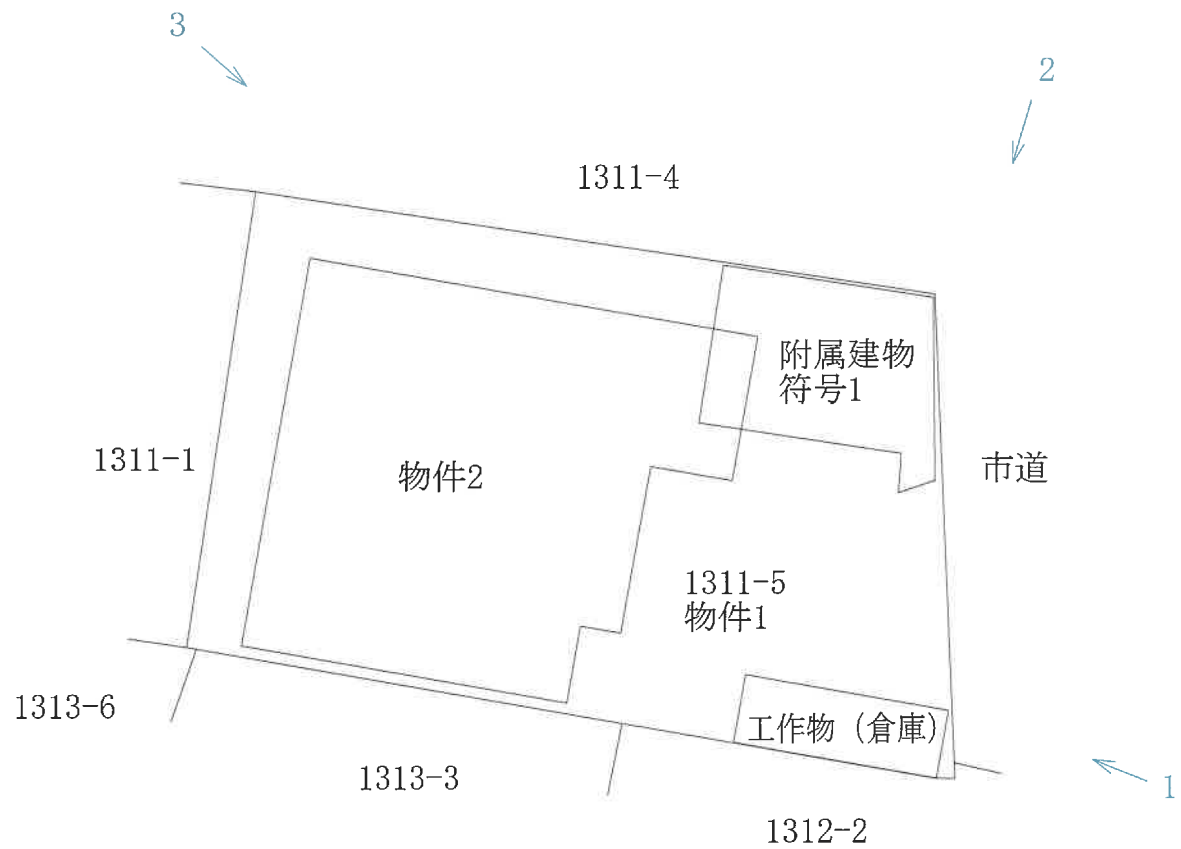
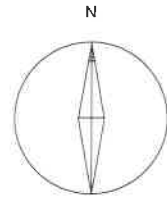
申請人

縮尺 1/500

建築物図面・各階平面図写し

A3をA4に縮小

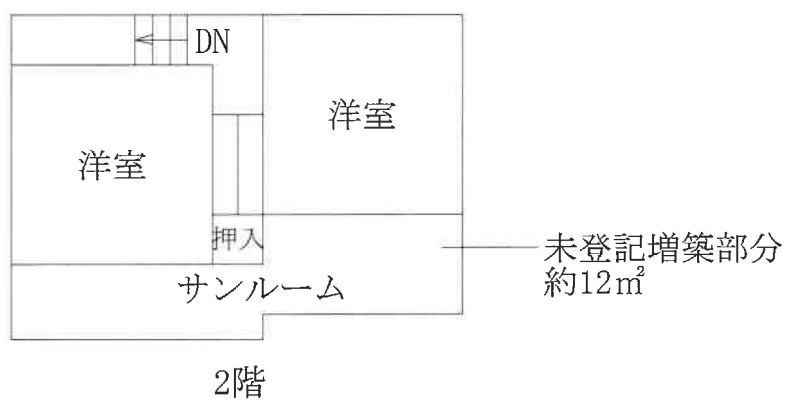
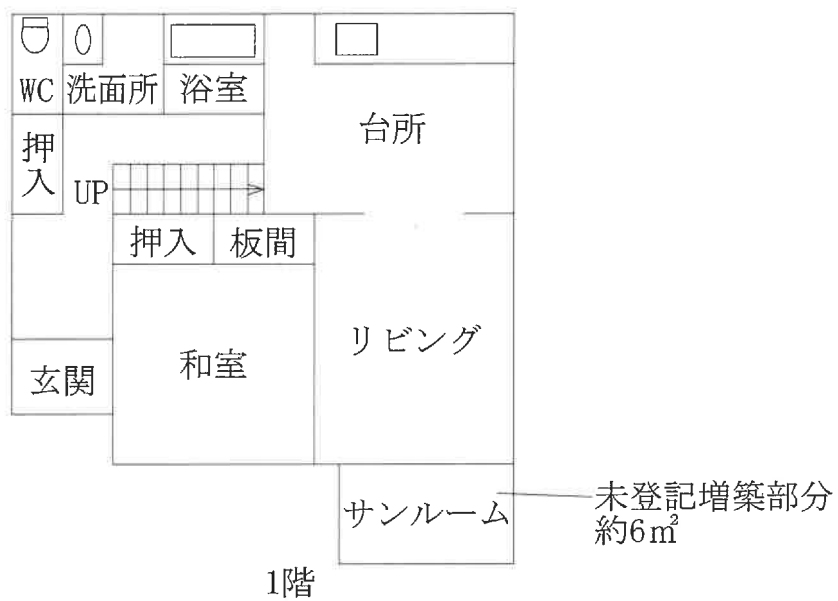
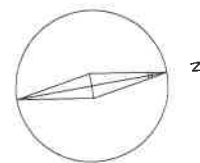
土地建物位置関係図



← 写真撮影位置

※本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

間取図（物件2）

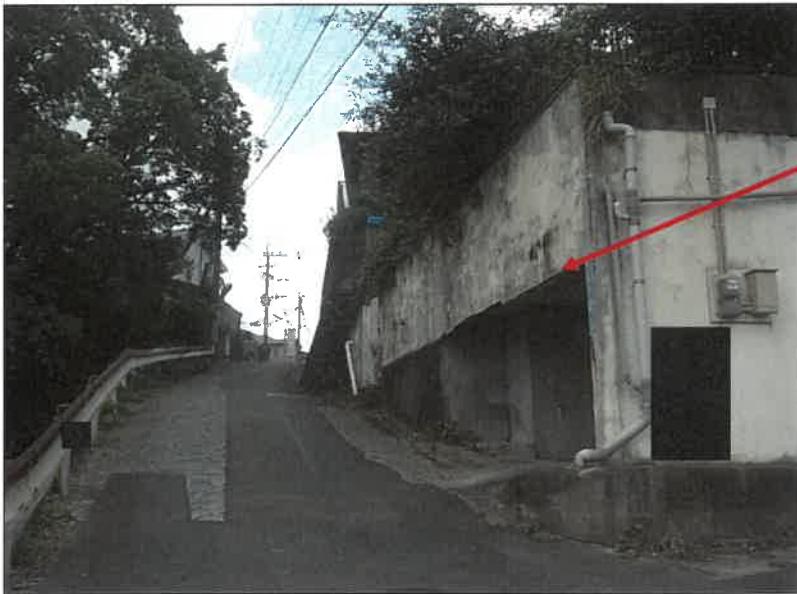


附属建物 符号1

※本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。



No.1



No.2



No.3